

## 全南国立大学・吉林大学とのシンポジウムへの派遣学生募集

2011年5月26日

大阪市立大学経済学部と全南国立大学経営学部とは、2000年以降国際シンポジウムを毎年開催し、交互に派遣・招聘してシンポジウムを行ってきました。2009年からは、中国の吉林大学経済学院を交えて、三大学による国際シンポジウム「東アジア経済フォーラム」を開催しています。

本年は、全南国立大学の所在地である大韓民国の光州市において10月13日木曜日と10月14日金曜日にシンポジウムと見学会が実施される予定です。

シンポジウムは、教員セッションと学生セッションからなります。経済学部と経済学会では、学生セッションで報告する学生を募集します。2008年度より公募し、学生の移動費用についても、経済学会から一人3万円程度＋保険料を負担しています。（なお、経済学会の会員でない学生は、保険料のみの負担となります。）近年の交流については、『経済学雑誌 別冊講義資料』の記事を参照してください。意欲ある学生さんの応募を期待します。

日程： 2011年10月12日水曜日から10月15日土曜日

光州市での3泊の宿泊費用と飲食費用は全南国立大学側が負担。

経済学会が移動費用の半額相当となる3万円と海外旅行保険料を負担。

往路は、教員とともに、大阪からソウル近郊の仁川国際空港か金浦国際空港を経由して現地入り。

復路は光州市にて現地解散の予定、ソウルの見学など行程調整が可能。

対象： 経済学部一部または二部に在籍する三回生以上の学生。

二人または三人でチームを形成すること。二チーム計六名以内が派遣対象。

英語でパワーポイントを用いた研究報告と議論ができること。

本年のテーマは、“Green Growth in East Asia”。

応募および準備のスケジュール：

6月20日月曜日 16時	申請書類を経済学部一部事務室に提出
6月28日火曜日 12時から 17時	面接の予定
7月13日水曜日	派遣者決定の予定
9月	英語ネイティブによる指導
9月下旬	パワーポイントによる発表資料の提出
10月13日木曜日	シンポジウムにて報告
10月14日金曜日	現地見学会
11月1日火曜日	参加レポートの提出

応募書類：

①報告予定のテーマと概略（200語以内の英語もしくは400字以内日本語）

②チームメンバーのプロフィール、連絡先、英語の資格や学習状況

①と②をそれぞれA4用紙1枚以内にまとめること

審査委員：経済学部教員6名を予定

問い合わせ先：

経済学部教員 森脇祥太（E-mail: moriwaki@econ.osaka-cu.ac.jp）